

エコラボは、世界各地にある50の工場で製品を製造し、170カ国以上に製品とサービスを提供している
クリーニング&サニテーションのリーディングカンパニーです。

そしてワールドワイドに事業展開して行く上で常に地球の環境に与える影響を配慮した活動を心がけています。
「エコラボ環境原則」に則り、自然環境を保護し、限りある天然資源やエネルギーを大切に活用し
製品の安全性を確保するための技術開発と努力を惜しみなく注いでいます。

生活圏の保護

エコラボは空気や水を汚染したり、地球環境を破壊したり、そこに生息する生き物に有害となるような汚染物質排出量の低減に努めています。さらには、そうした環境に影響をもたらす汚染物質排出を無くすことを目指しています。川、湖、湿地帯、海岸や海洋で生息する生物を保護し、地球の温室効果、オゾン層の破壊、酸性雨やスモッグ発生の原因となる排出物の低下に努めています。

エコラボの取り組み

- オゾン層の保護・・・エコラボの洗剤、殺菌剤は、オゾン層を破壊させる成分を含みません。
- 重金属インクの不採用・・・パッケージに使用するインクに重金属を含みません。
- 生分解性のよい界面活性剤の積極採用

天然資源の保全利用

エコラボは、水や土、森林などの再生可能な天然資源について保全を考えて有効的に活用しています。又、再生不可能な天然資源は、無駄なく、効率的に活用しています。

エコラボの取り組み

- 再生不可能な原料の使用量削減
- 食器洗浄機の再生利用
- ディスペンサーの再利用
- エネルギー・水削減プログラムの提案と推奨

※ Ecolab Inc. 水消費量の削減・・・Ecolab Inc. は、ミシシッピ川に放出された地下水を利用したエアコンを使用しています。2003年、熱交換器システムの導入により、夏期1日辺り40万リットルの水消費量を削減することができるようになりました。

廃棄物の削減と処理

エコラボは、お客様に製品やサービスを提供する上で、パッケージの使用量を減らすシステムを推奨しています。リサイクルを通して、廃棄物の排出量、特に危険な廃棄物の排出量を削減しています。

エコラボの取り組み

- 濃縮洗剤の開発・推奨
- 容器の再利用(ドラム・コンテナにて供給)
- ローリー車での供給
- GeoSystem 9000 輝跡シリーズ・・・パッケージ使用量を97%低減。

エネルギーの賢明な利用

エコラボは、環境に害を与えず持続利用の可能なエネルギーを業務で使用していくためにあらゆる努力をしています。業務のエネルギー利用効率を上げるため、また省エネルギーのために投資もしています。

エコラボの取り組み

- ヒートリカバリー・・・Ecolab Inc.の製造工場には、冬季中エネルギー消費を縮小する熱回収システムを取り入れています。
- インディアナポリスのエコラボGCS流通センターは冷暖房に地熱システムを使用しています。

リスクの最小限化

エコラボは、一般に安全とされる確かな技術と操作方法を採用し、緊急事態にも万全の備えをしています。従業員の健康や安全を脅かすもの、地球の安全性や環境を侵害するものを防ぐ努力をしています。

エコラボの取り組み

- エコラボの購入機器は、NSF*やUL*、CSA*などの国際組織の認証を受けています。また、これらの組織とは常に情報交換をしています。
- エコラボは、グローバルネットワークを通じ、常に世界の最先端情報を入手することができます。
- エコラボ医療相談の設置(24時間)
- トレーニング・・・エコラボの社員は危険を認識及び回避するためのトレーニングを受けています。

※NSF=National Sanitation Foundation
国際衛生団体(公衆衛生規格認定機関)公衆衛生や環境に関連した製品やシステムの規格を定めた認証機関。

※UL=Underwriters Laboratory Inc,
アメリカに本拠地を置く製造安全の試験・認証機関。アメリカにおいて広く認知され、製品購入の条件となっている。

※CSA=Canadian Standards Association
企画開発、製品認証、品質や環境マネジメントシステムの登録などの分野や規格その他の情報を刊行する分野の指導的機関

責任ある製品とサービスの販売

エコラボは、お客様が通常に使用する上で、安全で環境への影響がもつとも少ない製品やサービスを提供しています。エコラボは、その製品やサービスが環境にどのような影響を与えるかについて、又その正しい方法について、お知らせしています。

エコラボの取り組み

- MSDS配布の徹底
- 現場トレーニングの実施
- エコラボは、グローバルネットワークを通じ、常に世界の最先端情報を入手することができます。

環境への責任

エコラボの行為で環境に影響を与えることがないよう、細心の注意をはらっています。エコラボの行為で環境に影響を与えた場合は、環境の原状回復のために、総力をあげます。また、直接の被害者に対しては、正当な保証をしていきます。

エコラボの取り組み

- クローズド・ドレインシステムの採用(志賀工場)
- マニュアルの完備
- 環境負荷の低い製品の開発

情報の開示

エコラボの従業員は、事故を未然に防ぐためのトレーニングを受けています。エコラボは就業中の従業員の健康への負担や危険性を最小限にするために、必要な装備を提供し、技術管理を行っています。エコラボの事業から起こりえる環境・健康・安全性への危機管理に関して、従業員並びに国や地方の関係行政機関と提携してその対応に取り組んでいます。関係行政機関のリスクアセスメント計画や、各地域社会の「知る権利」に対して必要な情報提供をしています。また公衆衛生を害するような事態が起きた場合は、市民を守るための必要な情報をすばやく一般開示していきます。

エコラボの取り組み

- 製品仕様書の配布
- MSDS配布の徹底

企業としての取り組み

Ecolab Inc. では、環境に対する企業の取り組みを検討し、内容を報告するための担当役員が任命され、最高経営責任者や本社取締役会に常に環境問題の情報が伝わるような体制をとっています。又取締役会には、環境問題を監査する小委員会が設けられています。

エコラボの取り組み

- ISO14001認証取得・・・世界中でエコラボの14工場がISO14001の認証を取得しました。また、日本においても2004年9月、本社オペレーションズ、カスタマサービス及び2工場において認証を取得しました。
- 環境に係わる法令・協定の尊重

リスクアセスメントと環境監査

エコラボの製品とサービスへのリスクアセスメント(危険性診断)と業務慣行や施設の監査は、独立した監査業務担当者によって定期的に行われています。今後もさらに環境問題に対する取り組みを改善し、良い製品とサービスの提供を続けていくためにもこうしたアセスメントの結果を反映させ事業内容の優先順位を決めています。環境原則実施の進捗状況、又、各国の事業が当該国の法規を遵守しているかどうか等、取締役会に定期的に報告されています。